



株式会社 サンウェルズ  
SUNWELS

# 2024年3月期 第2四半期 決算説明資料

サンウェルズはパーキンソン病専門施設「PDハウス」をはじめとした事業展開により、医療・介護を中心とした社会課題を解決し、持続可能な社会の実現を目指します

2023年11月10日

# I. 2024年3月期第2四半期決算概況

II. 今後の見通し

III. 会社概要



# 決算概況 決算サマリー（第2四半期）

## ■ 通期業績・中期経営計画の上方修正を実施（2023年9月20日公表）

- ・ 集客好調、コロナ関連の経費軽減
- ・ 新規開設数は、24年3月期9施設、25年3月期10施設→12施設、26年3月期12施設→15施設に上積み
- ・ 営業利益は、24年3月期29億円→33億円、25年3月期営業利益42億円→48億円、26年3月期営業利益59億円→73億円

## ■ 計画通りPDハウス2施設開設（8頁記載）

- ・ 2023年8月にPDハウス八王子（50床）、2023年9月にPDハウス東大阪2号館（60床）を開設し、合計27施設を運営

## ■ 集客好調、PDハウスの訴求と浸透が実現（9頁記載）

- ・ 既存施設平均稼働率は95%
- ・ PDハウス27施設（1,428床）の待機者は250名を超える

## ■ 採用好調、リファラル採用増加（12頁記載）

- ・ 今期1,000名の目標に対し、第2四半期累計で570名の採用実績
- ・ リファラル採用は111名と全体の2割を占める



# 決算概況

## 通期業績予想を上方修正（2023年9月20日公表）

### ■ 上方修正要因の主な内訳（営業利益+406百万円）

- ・ 集客好調による売上増加 営業利益 +313百万円
- ・ コロナ関連含む経費削減 営業利益 +93百万円

（単位：百万円）

	2024/3期 当初予算 (売上高比)	2024/3期 修正予算 (売上高比)	差異 (上方修正)
売上高	19,052 (100.0%)	<b>21,020</b> (100.0%)	+1,968
営業利益	2,947 (15.5%)	<b>3,353</b> (16.0%)	+406
経常利益	2,330 (12.2%)	<b>2,738</b> (13.0%)	+407
四半期純利益	1,530 (8.0%)	<b>1,835</b> (8.7%)	+305



# 決算概況

## 第2四半期累計の修正予算実績比較（2023年9月20日公表）

### ■ 売上高・利益ともに修正予算を上回る（営業利益+56百万円）

- ・ 集客好調による売上増加 営業利益 +30百万円
- ・ コロナ関連含む経費削減 営業利益 +26百万円

（単位：百万円）

	2024/3期 2Q累計 修正予算 (売上高比)	2024/3期 2Q累計 実績 (売上高比)	修正予算 実績差異	修正予算 達成率
売上高	9,684 (100.0%)	<b>9,718</b> (100.0%)	+33	100.3%
営業利益	1,370 (14.2%)	<b>1,426</b> (14.7%)	+56	104.1%
経常利益	1,127 (11.6%)	<b>1,187</b> (12.2%)	+59	105.3%
四半期純利益	777 (8.0%)	<b>857</b> (8.8%)	+79	110.2%



# 決算概況

## 通期業績予想の四半期分解（2023年9月20日公表）

### ■ 売上高・利益ともに修正予算通期進捗率を上回る

(単位：百万円)

	2024/3期 1Q実績			2024/3期 2Q修正予算		2024/3期 2Q実績	2024/3期 3Q修正予算			2024/3期 4Q修正予算			2024/3期 通期業績予想
売上高	4,625			5,059		5,093	5,476			5,859			21,020
通期進捗率	22.0%			24.1%		24.2%	26.1%			27.9%			100.0%
営業利益	633			737		793	953			1,029			3,353
通期進捗率	18.9%			22.0%		23.7%	28.4%			30.7%			100.0%
経常利益	543			583		643	767			843			2,738
通期進捗率	19.9%			21.3%		23.5%	28.0%			30.8%			100.0%
四半期(当期)純利益	394			383		463	503			553			1,835
通期進捗率	21.5%			20.9%		25.2%	27.5%			30.2%			100.0%
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通期
PDハウス開設施設数	2	-	1	-	1	1	2	1	1	-	-	-	9



# 決算概況 前年同期比較

- 前年同期比でPDハウス11施設増加<sup>※</sup>
- 営業利益は前年同期比**289.8%**

(単位：百万円)

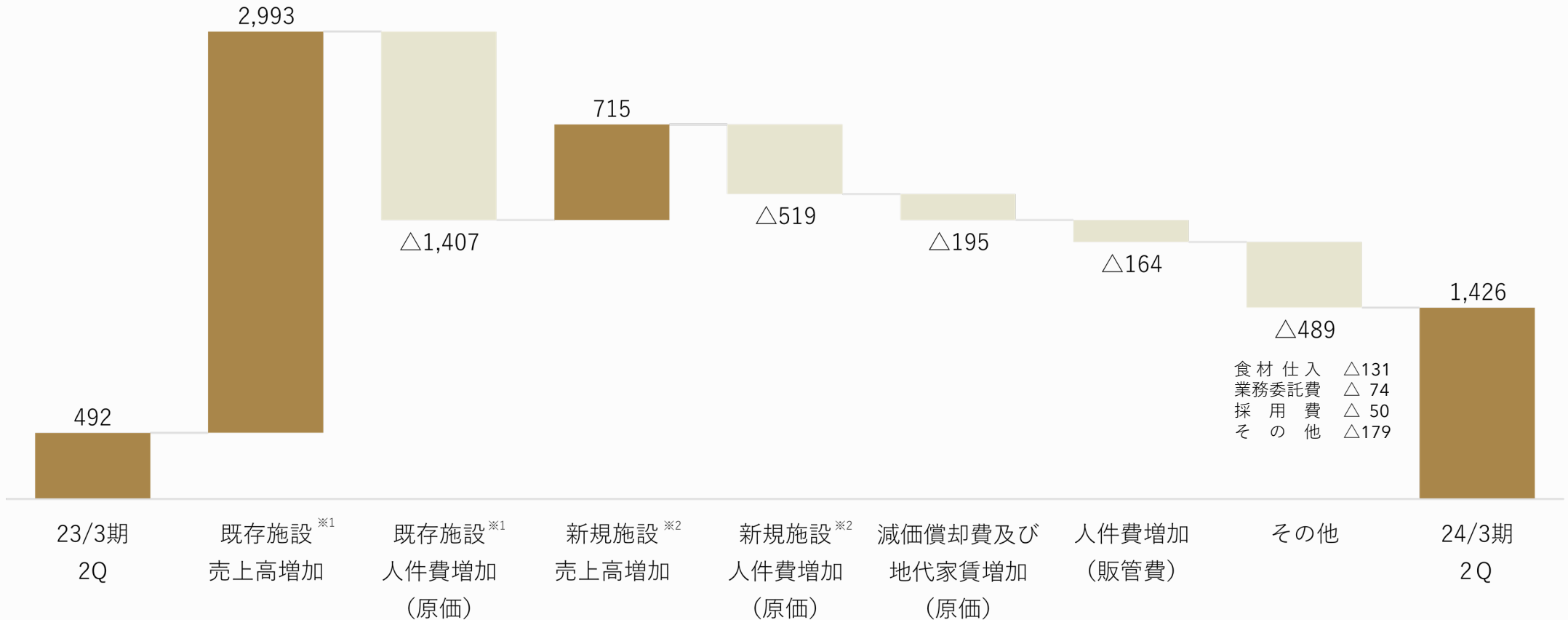
	2023/3期 2Q累計 実績 (売上高比)	2024/3期 2Q累計 実績 (売上高比)	前年同期比 (額)	前年同期比 (率)
売上高	6,009 (100.0%)	<b>9,718</b> (100.0%)	+ 3,709	<b>161.7%</b>
営業利益	492 (8.2%)	<b>1,426</b> (14.7%)	+934	<b>289.8%</b>
経常利益	351 (5.8%)	<b>1,187</b> (12.2%)	+835	<b>338.1%</b>
四半期純利益	248 (4.1%)	<b>857</b> (8.8%)	+608	<b>344.8%</b>
PDハウス施設数	16施設	<b>27施設</b>	+11施設	<b>168.8%</b>



# 決算概況 営業利益増減要因

■ PDハウスの施設数増加・早期安定稼働に伴い、営業利益は前年同期比で934百万円増加

(単位：百万円)







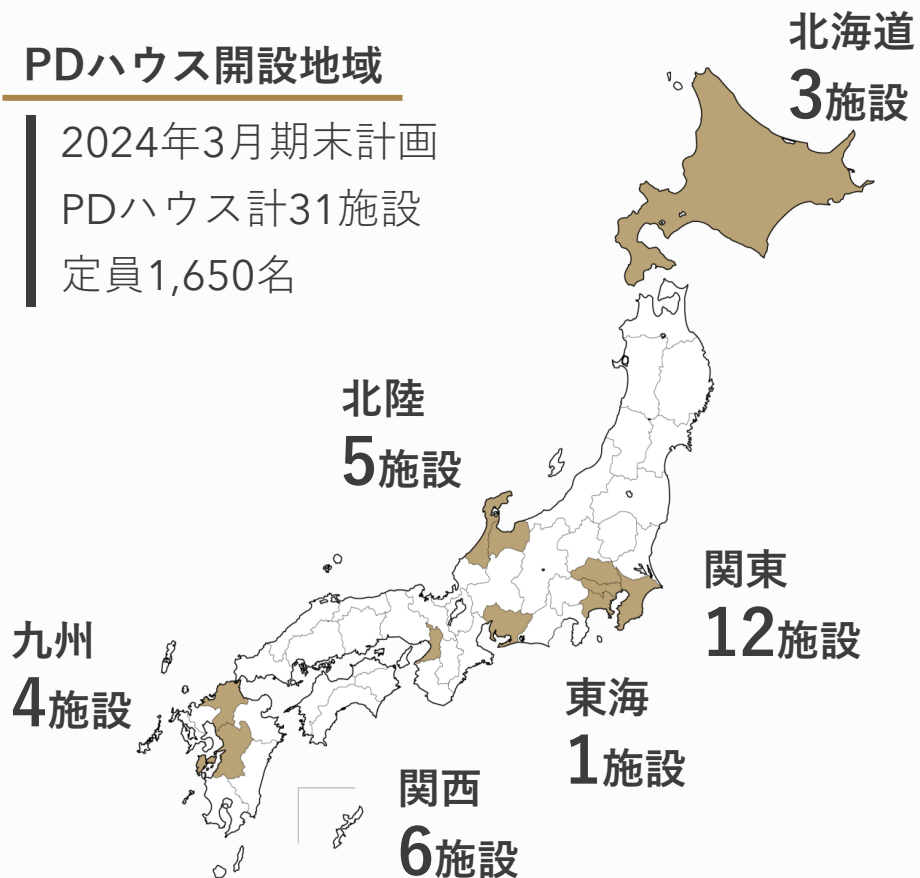
# 決算概況

## 2024年3月期PDハウス開設計画

■ 第2四半期はPDハウス2施設開設し今期累計で5施設開設、合計27施設を運営

### PDハウス開設地域

2024年3月期末計画  
PDハウス計31施設  
定員1,650名



2024年3月期は関東(5)・関西(2)に加え、新たに愛知県・熊本県へも展開

No	開設予定時期	都道府県	名称	定員数 (名)	稼働率 23.9末
1	1Q	4月 神奈川県	港南台	60	92%
2		4月 大阪府	城東	60	80%
3		6月 東京都	板橋 II	47	72%
4	2Q	8月 東京都	八王子	50	48%
5		9月 大阪府	東大阪 II	60	10%
6	3Q	10月 東京都	用賀	68	—
7		10月 熊本県	光の森	53	—
8		11月 神奈川県	神大寺	48	—
9		12月 愛知県	平和が丘	53	—
<b>合計</b>				<b>499</b>	



# 決算概況

## PDハウス稼働率<sup>※1</sup>・入居者数推移

### ■ 既存施設稼働率・新規施設集客ペース共に好調

区別	施設数	定員数 (名)	2023年3月期													通期 平均	
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	2Q累計 平均	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
既存PDハウス (開設：2022.3まで)	12	613	稼働率	92%	94%	96%	97%	96%	96%	95%	97%	97%	97%	95%	97%	96%	96%
			入居者数	562	574	588	595	588	589	583	595	597	595	581	592	588	587
新規PDハウス (開設：2022.4から)	8	434	稼働率	—	38%	57%	60%	70%	65%	62%	59%	71%	67%	69%	74%	82%	69%
			入居者数	—	19	54	86	100	132	78	187	225	250	298	321	354	184
開設施設数			—	1	1	1	—	1		2	—	1	1	—	—		

区別	施設数	定員数 (名)	2024年3月期							2Q累計 平均
			4月	5月	6月	7月	8月	9月		
既存PDハウス (開設：2023.3まで)	20 <sup>※3</sup>	1,047	稼働率	<b>91%</b>	<b>93%</b>	<b>94%</b>	<b>94%</b>	<b>95%</b>	<b>95%</b>	<b>94%</b> <sup>※4</sup>
			入居者数	947	967	986	987	992	997	979
新規PDハウス (開設：2023.4から)	5	277	稼働率	42%	55%	59%	68%	65%	60%	60%
			入居者数	50	66	99	114	140	167	106
開設施設数			2	—	1	—	1	1		

待機者  
250名超<sup>※2</sup>

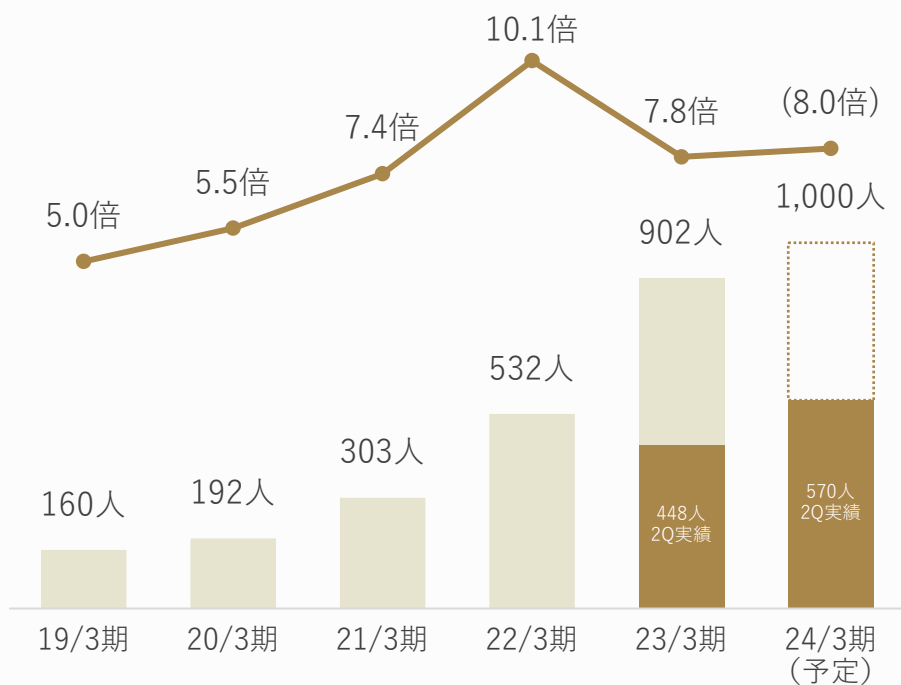
※1 稼働率 = 各施設の月末入居者数 / 各施設の定員数  
 ※2 待機者：PDハウス未入居で入居申込書受領済みの方(2023年9月末時点)  
 ※3 2023年4月にPDハウス化した既存施設「PDハウス藤江」、「PDハウス戸板」は除く  
 ※4 PDハウス板橋は増設工事で4-6月は既存床数が3床減



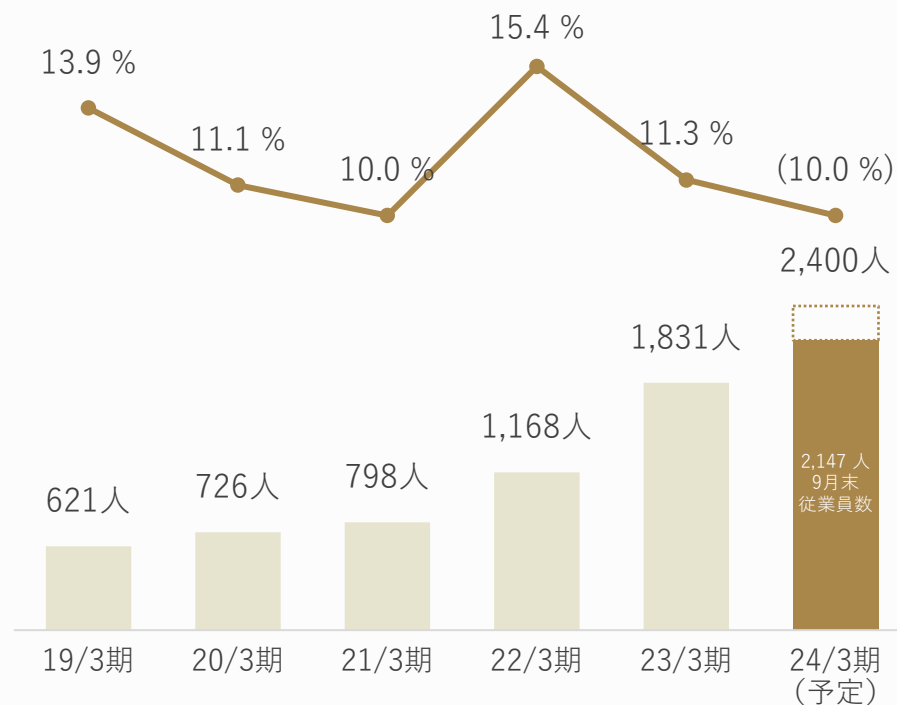
# 決算概況 採用計画

- 新規採用者数は第2四半期累計で570名（前年同期比122名増）と順調
- リファラル採用は第2四半期累計で111名（前年同期比60名増）

### 新規採用者数/採用倍率



### 期末従業員数/離職率





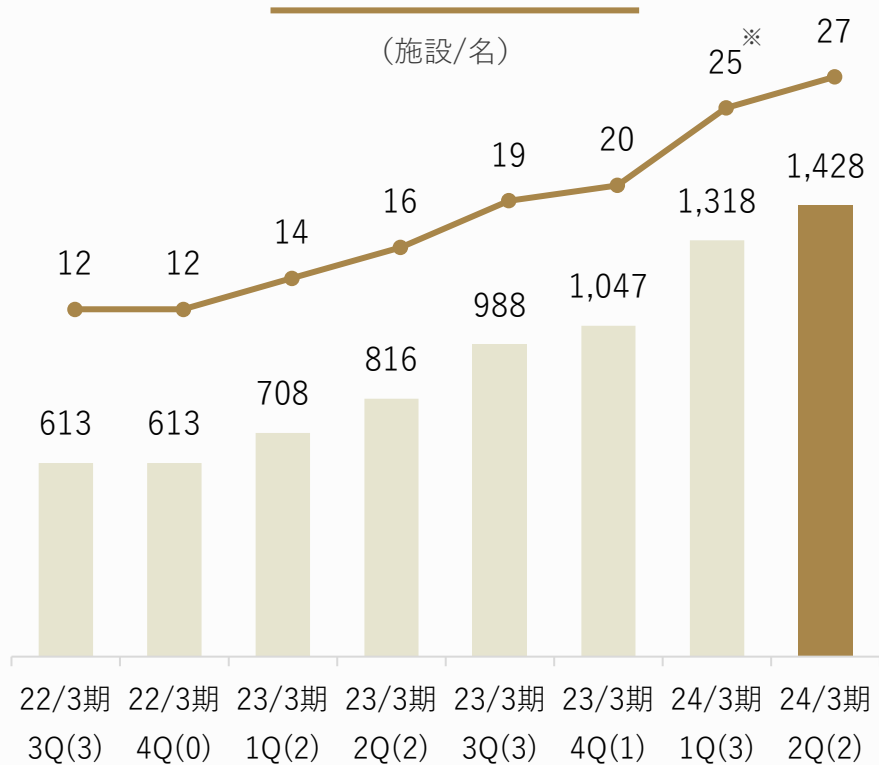
# 決算概況

## 四半期業績推移 – 主要財務指標

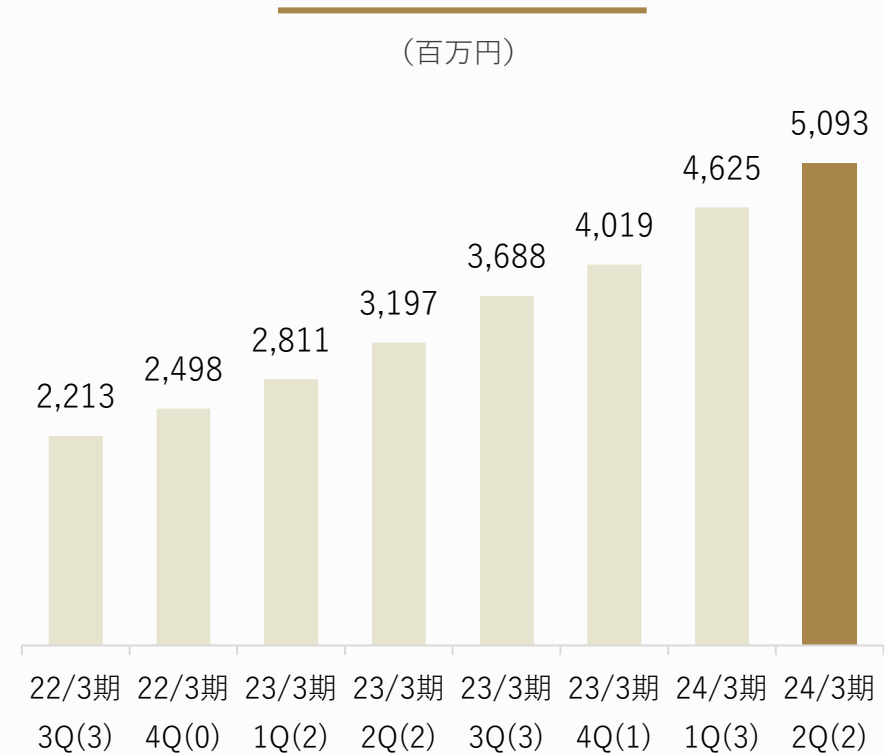
— 施設数  
 ( ) 開設施設数

### ■ 定員数・売上高は共に四半期毎で着実に増加

#### PDハウス施設数/定員数



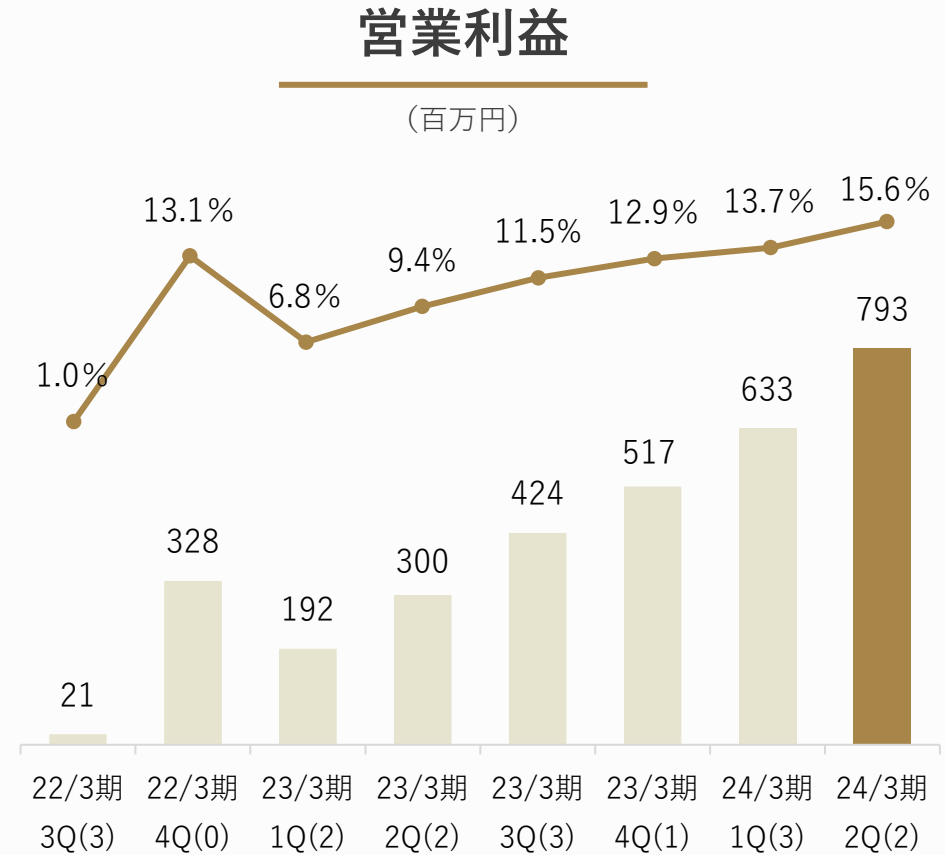
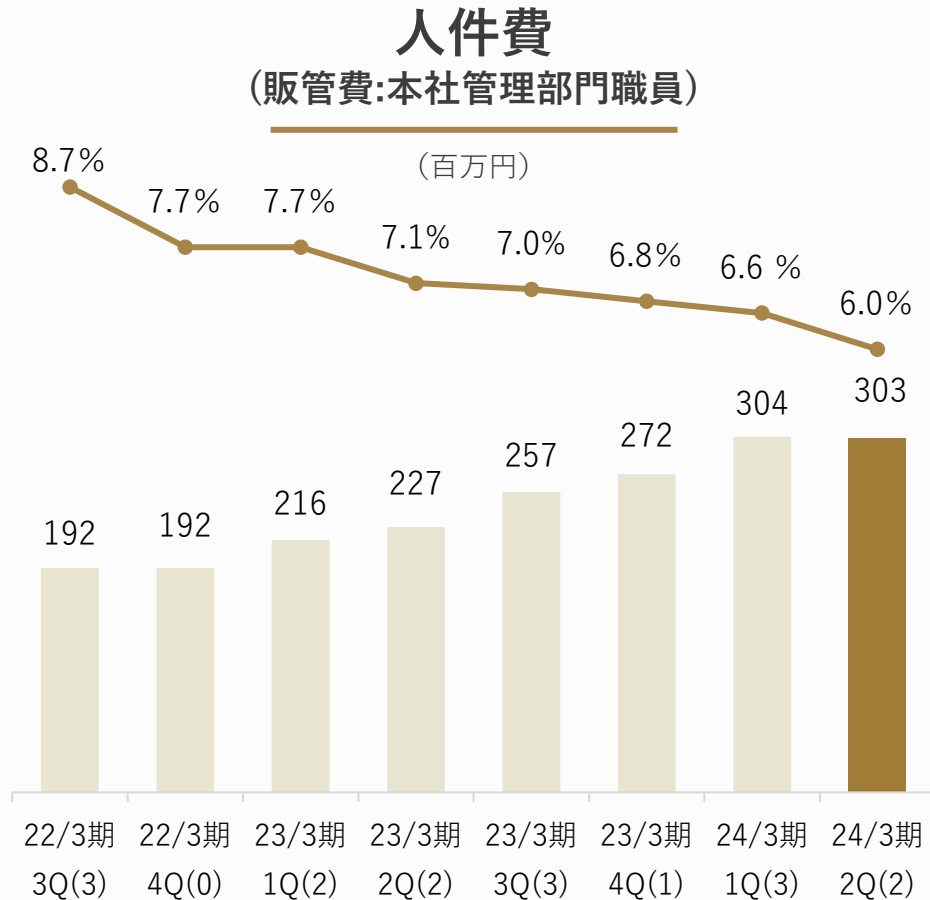
#### 全事業売上高



\* 2023年4月に既存施設「太陽のプリズム藤江」、「太陽のプリズム戸板」のPDハウス化に伴う施設数の増加



### ■ スケールメリットにより人件費比率(販管費)は着実に減少⇒利益率は更に向上





# 決算概況 貸借対照表

## ■ 新規施設の開設を加速、積極投資により自己資本比率は4.3pt低下

(単位：百万円)

	22/3末	23/3末	23/9末	23/3末 増減率
<b>資産</b>	<b>9,015</b>	<b>19,211</b>	<b>25,891</b>	<b>+34.8%</b>
流動資産	2,547	5,425	5,652	+4.2%
固定資産	6,468	13,786	20,238	+46.8%
<b>負債</b>	<b>8,150</b>	<b>13,840</b>	<b>19,752</b>	<b>+42.7%</b>
流動負債	3,116	3,240	4,897	+51.1%
固定負債	5,034	10,600	14,855	+40.1%
リース債務	3,403	8,794	12,042	+36.9%
<b>純資産</b>	<b>864</b>	<b>5,370</b>	<b>6,138</b>	<b>+14.3%</b>
<b>自己資本比率</b>	<b>9.6%</b>	<b>27.9%</b>	<b>23.7%</b>	<b>△4.3pt</b>



# 決算概況 CF計算書

- 利益増加に伴い、営業CFは +9億円
- 施設開設に伴い、投資CFは -32億円

(単位：百万円)

	22/3期 通期	23/3期 通期	24/3期 2Q累計
<b>営業CF</b>	<b>+378</b>	<b>+1,140</b>	<b>+935</b>
<b>投資CF</b>	<b>-633</b>	<b>-2,041</b>	<b>-3,269</b>
有形固定資産の取得による支出	-452	-1,881	-3,160
フリーCF (営業CF+投資CF)	-254	-900	-2,334
<b>財務CF</b>	<b>+573</b>	<b>+2,696</b>	<b>+1,836</b>
借入金の純増減額	+749	-875	+2,025
自己株式の処分による収入	-	+3,933	+34
<b>現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>+318</b>	<b>+1,795</b>	<b>-497</b>
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>+814</b>	<b>+2,610</b>	<b>+2,112</b>



# 株主配当

## 業績上方修正に伴い増配を公表 (10円→12円)

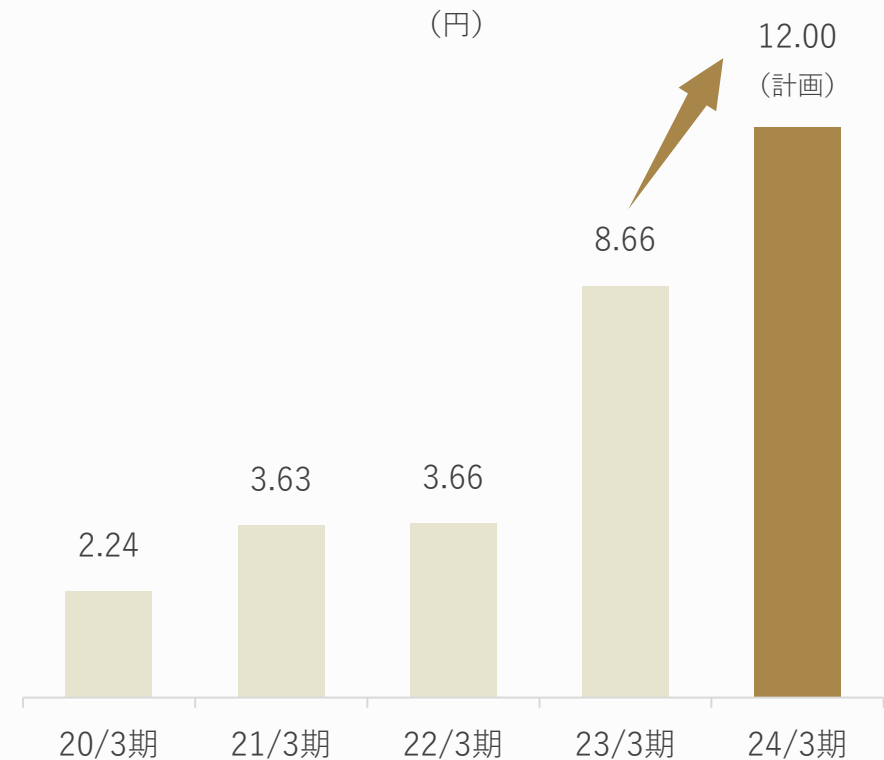
### 株主配当計画

- ・ 24年3月期の1株当たり配当金は12.00円を計画しております。  
(中間配当6.00円、期末配当6.00円)
- ・ 配当性向につきましては、24年3月期は19.8%を計画しており、23年3月期の33.0%から減少します。これはPDハウスの新規開設に充当し、今後の成長を加速するためのものです。

### 株主配当方針

- ・ 当社は株主に対する利益還元を重要な経営上の施策としております。
- ・ 株主配当につきましては、安定性および継続性に配慮しつつ、業績動向、財務状況等を総合的に勘案して実施していく方針です。

### 1株当たり配当金<sup>※</sup>



※ 2021年3月25日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割、2022年2月15日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割、2023年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っているため、20/3期の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合の1株当たりの配当金の金額を記載



I . 2024年3月期第2四半期決算概況

II . 今後の見通し

III . 会社概要



# 今後の見通し

## 中期経営計画を上方修正（2023年9月20日公表）

### ■ 上方修正により3年間で36施設開設へ、売上高・利益の拡大加速

（単位：百万円）

	2022/3期 実績		2023/3期 実績		2024/3期 予算		2025/3期 予算		2026/3期 予算	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	売上高比
売上高	8,419	100.0%	13,716	100.0%	21,020	100.0%	27,749	100.0%	37,216	100.0%
販売費及び一般管理費	1,615	19.2%	2,311	16.9%	2,959	14.1%	3,794	13.7%	4,498	12.1%
営業利益	490	5.8%	1,434	10.5%	3,353	16.0%	4,852	17.5%	7,365	19.8%
経常利益	348	4.1%	1,140	8.3%	2,738	13.0%	3,976	14.3%	6,200	16.7%
当期純利益	255	3.0%	784	5.7%	1,835	8.7%	2,606	9.4%	4,066	10.9%
PDハウス施設数 （新規開設施設数）	12施設 (6)		20施設 (8)		31施設 <sup>※</sup> (9)		43施設 (10→12)		58施設 (12→15)	
PDハウス定員数	613名		1,047名		1,650名		2,325名		3,150名	

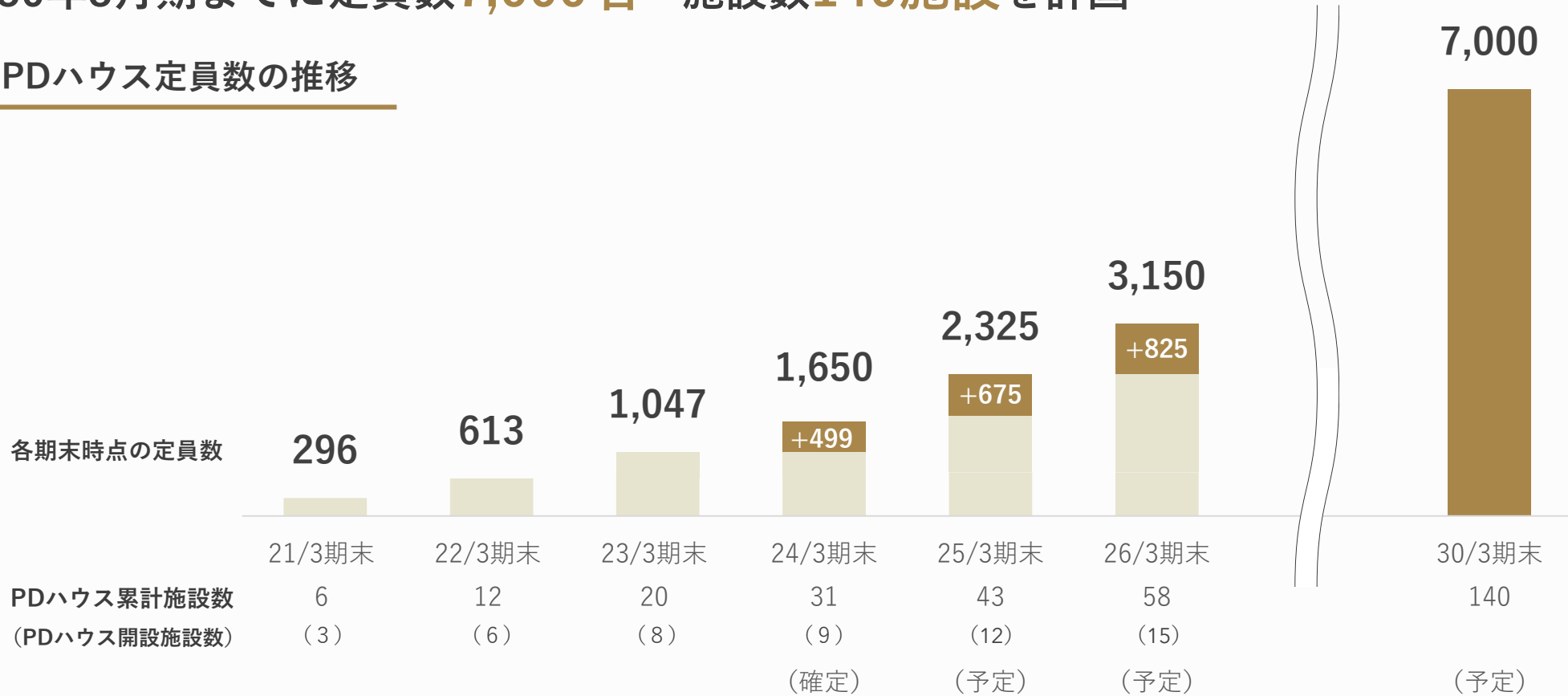


# 今後の見通し

## 2024年3月期～2026年3月期開設計画

- 2026年3月期の定員数2,860名・施設数53施設⇒**3,150名・58施設**へ上方修正
- 2030年3月期までに定員数**7,000名**・施設数**140施設**を計画

### PDハウス定員数の推移





# 今後の見通し

## 2025年3月期PDハウス開設計画

■ PDハウス越谷開設決定、定員数550名・10施設⇒**定員数675名・12施設**に上方修正

No	名称（仮称）	都道府県	開設月（予定）	定員数（予定）
1	PDハウス国立	東京都	2024年 4月	50名
2	PDハウス太平	北海道	2024年 5月	60名
3	PDハウス陣原	福岡県	2024年 5月	60名
4	PDハウス東大宮	埼玉県	2024年 6月	60名
5	PDハウス八千代中央	千葉県	2024年 8月	60名
6	PDハウス南柏	千葉県	2024年 9月	60名
7	PDハウス熱田	愛知県	2024年 9月	50名
8	PDハウス新潟	新潟県	2024年10月	54名
9	PDハウス西京極	京都府	2024年10月	55名
10	PDハウス神戸深江本町	兵庫県	2024年11月	49名
11	PDハウス初芝	大阪府	2024年12月	52名
12	PDハウス越谷	埼玉県	2025年1月	65名
合 計				675名



### ■ 2030年3月期までに**7,000床・140施設**の展開を確実にする各取り組み

① 土地・建物の選定



年間約1,500件の候補地から選定

② 専門医の確保



全国で90名以上の脳神経内科医を確保（毎月増加中）

③ 人材採用



前期902名⇒今期1,000名の採用予定、  
採用倍率の目標は今期も8倍

④ 人材教育



人材教育体制の強化 ※最重点項目（次頁）

⑤ 入居促進



既存施設の平均稼働率95%、待機者は250名を超える  
コールセンター本格稼働が奏功



# 今後の見通し 人材教育体制の強化

## 1. リーダー（施設長、主任）の教育

- 階層別のマネジメント研修
- 虐待防止、内部統制、労働法規に関するコンプライアンス強化研修

## 2. 全職員対象の教育

- 新入社員研修
- 職種別フォロー研修（看護職、介護職、リハビリ職）
- 順天堂大学医学部 脳神経内科医の講師によるパーキンソン病医療に関するセミナー
- 社内資格PDライセンス制度
- コンプライアンス研修（虐待防止等 ※施設・居室に見守りカメラ設置し、牽制）

「専門性の高い研修やコンプライアンス研修等、人材教育体制を強化」

I. 2024年3月期第2四半期決算概況

II. 今後の見通し

**III. 会社概要**



# 会社概要

社名	株式会社サンウェルズ 【英文名】 SUNWELS Co., Ltd.
本社	■ 東京本社 (東京都千代田区丸の内二丁目4番1号 丸の内ビルディング9階) ■ 金沢本社 (石川県金沢市二宮町15番13号)
支社	■ 大阪支社 (大阪府大阪市北区堂島1丁目1番5号 関電不動産梅田新道ビル10階) ■ 福岡支社 (福岡県福岡市博多区博多駅前3丁目27-24 博多タナカビル5階)
代表者	代表取締役社長 苗代 亮達
設立	2006年9月
資本金	35,000千円 (2023年3月期)
従業員数	2,147名 (臨時雇用85名含む / 2023年9月30日現在) <sup>※</sup>
事業内容	介護事業など (医療特化型住宅、デイサービス、グループホーム、福祉用具貸与等) ■ パーキンソン病専門介護施設「PDハウス」運営





# 会社概要 経営体制



## 代表取締役社長 苗代 亮達（なわしろ りょうたつ）

1973年7月石川県生まれ。大学在学中に腎臓病を患い中退を余儀なくされる。以降19歳から25歳までの間、闘病生活の為に定職に付けない日々を過ごす。病状から回復した26歳の時に自身の闘病生活から病気の方に役立つサービスを作りたいと思い、父の会社である(有)アイテムを引き継ぎ、介護保険対象者向けの住宅改修事業を開始する。以降2006年(株)ケア・コミュニケーションズ、2007年(株)セントラルケアスタッフ、2008年(株)サライを創業し、2011年3社合併し(株)サンウェルズを設立し、地域にない新しい介護サービスを次々に展開し現在に至る。

## 専務取締役 越野 亨（こしの とおる）

元地方競馬会所属騎手。2004年に株式会社アイテム（現：当社）に入社。2015年に当社取締役に就任。運営支援部を管掌。

## 常務取締役 長山 知広（ながやま ともひろ）

作業療法士の資格を持つ。2009年に株式会社ケア・コミュニケーションズ（現：当社）に入社。2015年に当社取締役に就任。経営戦略部、人事部、教育部、採用部を管掌。

## 常務取締役 上野 英一（うえの えいいち）

北陸銀行入行後、支店長、常任監査役を歴任。2009年にEIZO株式会社の常勤監査役に就任後、2016年に社外取締役就任。2018年に当社取締役に就任。総務部、経理部、リスク管理部を管掌。

## 社外取締役監査等委員 畠 善昭（はたけ よしあき）

税理士法人畠経営グループ 会長

## 社外取締役監査等委員 中西 祐一（なかにし ゆういち）

中西祐一法律事務所 弁護士

## 社外取締役常勤監査等委員 山本 英博（やまもと ひでひろ）

元 北國銀行 取締役監査等委員

## 社外取締役監査等委員 中島 恵子（なかじま けいこ）

中島恵子税理士事務所 税理士



# 会社概要 (事業内容)

## ■ PDハウス (全国で27施設運営 ※2023年9月末時点)

・パーキンソン病の方を対象とした専門施設「PDハウス」を主軸に運営

[入居対象者]

### パーキンソン病

- ・ 進行性核上麻痺
- ・ 大脳皮質基底核変性症
- ・ 多系統萎縮症
- ・ 脊髄小脳変性症の方も対応可能



## ■ 医療特化型住宅 (現在 石川県・富山県で5施設運営)

- ・ 食事の提供その他の日常生活上必要なサービスを供与することを目的とする施設。
- ・ それぞれの事業所に訪問介護事業所と訪問看護事業所がある。
- ・ 基本的に生活の場の提供となり、同建物内の上記ステーションよりサービスを提供。

## ■ 福祉用具事業

- ・ 福祉用具の貸与 (介護保険・自費) および販売。
- ・ 住宅改修工事 (バリアフリー工事) 事業。

## ■ デイサービス (石川県内で6施設運営)

- ・ 施設に通っていただきながら生活指導・機能訓練・食事・入浴・健康チェックなどさまざまなサービスを日帰りで提供。

## ■ グループホーム (石川県内で2施設運営)

- ・ 9名×2ユニットの18名の定員を受け入れ。認知症を持たれている方が共同生活を行う施設。

## ■ 加圧トレーニング事業 (石川県内で2施設運営)

- ・ 加圧器具を使用したパーソナルトレーニングを行う。

PDハウス  
3つの特徴

- 1 パーキンソン病に特化したリハビリプログラム (専門医監修)
- 2 神経内科専門の医師による訪問診療
- 3 24時間体制の訪問看護・服薬管理



# 会社概要 売上構成比

(2024年3月期第2四半期累計 / 実績)

売上区分	施設数	売上 (百万円)	売上構成比
1 / PDハウス	27施設	8,240	84.8 %
2 / 医療特化型住宅	5施設	930	9.6 %
3 / 福祉用具事業	3事業所	236	2.4 %
4 / デイサービス	6施設	212	2.2 %
5 / グループホーム	2施設	82	0.9 %
6 / 加圧トレーニング事業	2施設	15	0.2 %

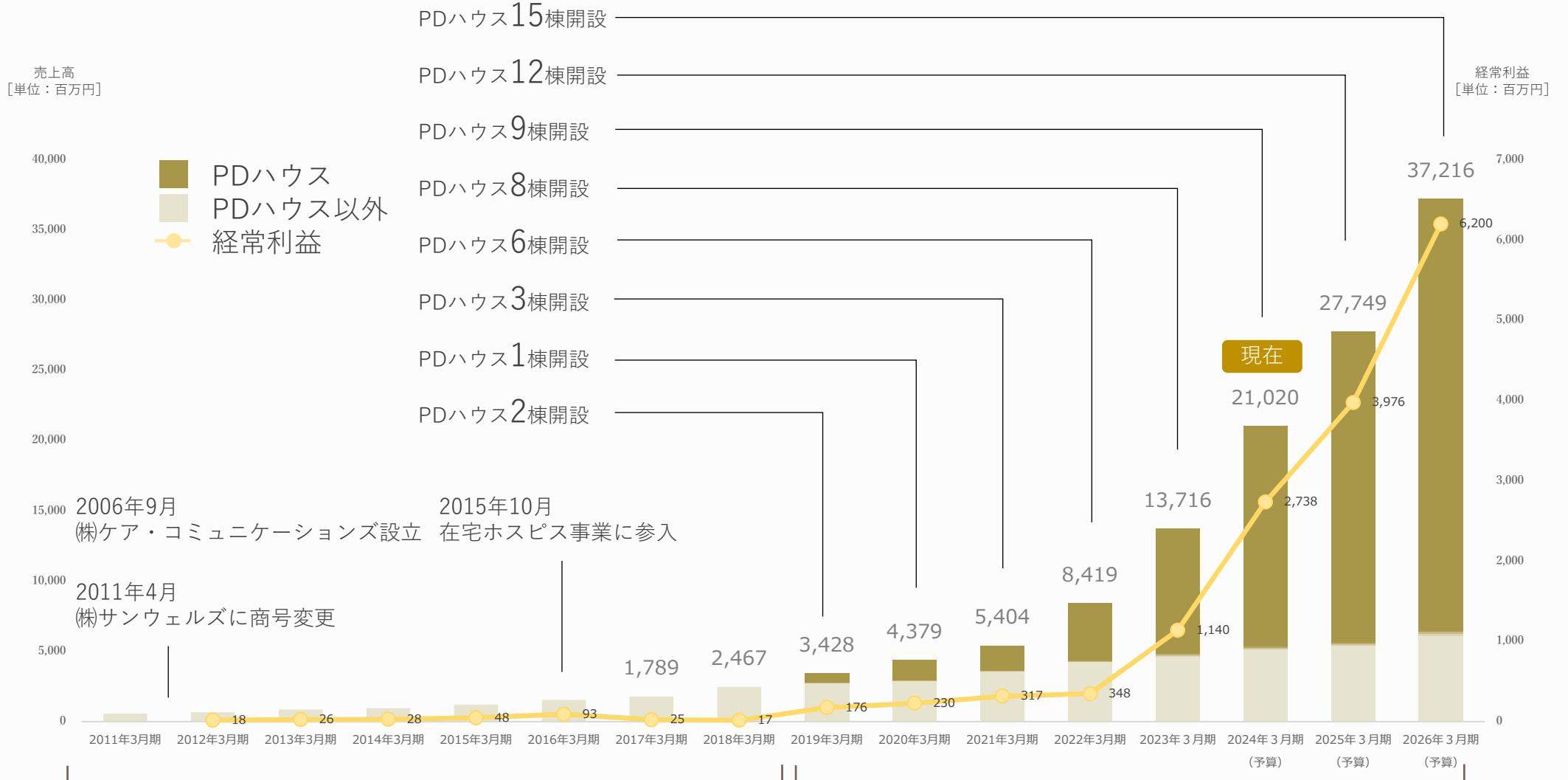
▶ 成長ドライバー  
全国展開加速中  
今後は集中的に  
PDハウスを新設予定

▶ 安定した経営基盤  
北陸エリアで展開



# 会社概要 沿革

## 2019年3月期PDハウス初開設、以降全国への開設を加速





# 会社概要 (PDハウスの市場規模)

## パーキンソン病患者数と市場規模の比較



\* 厚生労働省「2021年度衛生行政報告例」(2021年度末現在)



# 会社概要 (パーキンソン病)

脳内のドーパミン神経細胞の変性を主体とする進行性変性疾患で、国の指定難病である。症状は多岐に渡り、世界的にも根治する治療法は確立されていない。病状進行度を表すものとして、以下の表がある。

## ホーエン・ヤール重症度\*の変化 (\*パーキンソン病の進行度を示す指標)

I 度		II 度	III 度	IV 度	V 度
手足の震え 筋肉のこわばり			小刻みに歩く、 すくみ足がみられ、 転びやすくなる 日常生活に支障が出る	立ち上がる、 歩くなどが 難しくなる	車いすが必要になり ベッドで寝ていることが 多くなる
体の片側	体の両側			様々な場面で介助が必要	全介助が必要

介護サービスが中心

PDハウス入居対象者 = 介護保険 + 医療保険サービスが利用可能

治療における  
3つの課題

- 1 / 通いリハビリにも限度があり、入院以外は**毎日リハビリを受けられる場所がない**
- 2 / 病院に通うことに支障が出始め、**専門医による診察が受けられなくなる**
- 3 / 薬の量や頻度の増加に伴い**適切な服薬管理が難しくなる**



# 会社概要 (PDハウスのサービス内容)

## 難病でも自分らしく生活できる施設「PDハウス」の全国展開

パーキンソン病専門施設で、3つの課題を解決するサービスを提供

### パーキンソン病治療 3つの課題

- 1 / 毎日リハビリを受けられる場所がない
- 2 / 専門医による診療が受けられなくなる
- 3 / 適切な服薬管理が難しくなる



### PDハウス3つの サービスで解決

- 1 / パーキンソン病に特化したリハビリプログラム (専門医監修)
- 2 / 神経内科専門の医師による訪問診療
- 3 / 24時間体制の訪問看護・服薬管理



# 会社概要 (1 / パーキンソン病に特化したリハビリプログラム「専門医監修」)

## ■ 神経内科の専門医師監修によるリハビリプログラムを状態に応じ提供し評価

### 施設内での生活スケジュール例

6:30	起床
7:30	朝食
9:30	■ 個別リハビリ (30分)
10:00	趣味時間
11:00	■ 集団リハビリ (30分)
11:30	■ 口腔嚥下体操 (30分)
12:00	昼食
13:00	レクリエーション
14:00	■ 集団リハビリ (30分)
15:00	入浴
16:00	■ 集団リハビリ (30分)
17:30	夕食
20:00	就寝

1日最大150分のリハビリ提供が可能

### ■ 個別リハビリ

- ・ ガイドラインをベースに、状態に合う最適なプログラムを提供
- ・ 5つの評価項目に沿って状態管理

- ① UPDRS - Part III (病状の進行度の評価)
- ② PDQ - 39 (生活の質の向上度の評価)
- ③ BI (日常生活動作の評価)
- ④ MMSE (認知機能の評価)
- ⑤ InBody (筋肉量の測定)



### ■ 集団リハビリ

- ・ 大学病院監修の体操やパーキンソン病に必要な動き・要素を取り入れた運動中心のメニューを実施
- ・ ゲーム感覚で行え、医学的にも症状改善の効果が検証済





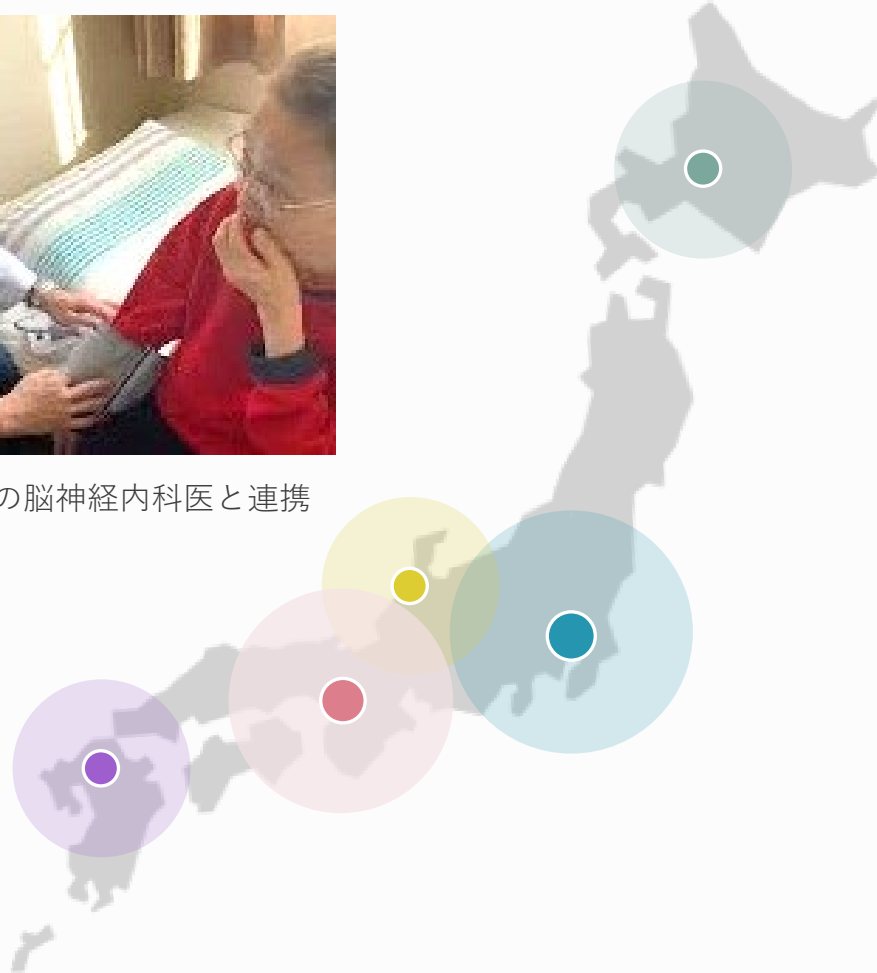


# 会社概要 (2 / 神経内科専門の医師による訪問診療)

## ■ 脳神経内科病院と連携し、専門の医師が訪問診療を行う事で入居後も専門的治療を継続できる体制を整備



\* 全国で90名以上の脳神経内科医と連携



### ■ 札幌エリア

脳神経内科医 有吉 直充      ホサナファミリークリニック

### ■ 関東エリア

脳神経内科医 杉山 雄亮      東京通信病院  
脳神経内科医 荻野 裕      豊田内科クリニック  
脳神経内科医 富樫 尚彦      相模原病院  
脳神経内科医 江浦 寛子      あだち在宅診療所

### ■ 北陸エリア

脳神経内科医 濱口 歩      金沢医科大学病院  
脳神経内科医 疋島 貞雄      金沢大学付属病院  
脳神経内科医 柴田 修太郎      金沢大学付属病院

### ■ 関西エリア

脳神経内科医 松本 禎之      脳神経ホームクリニック  
脳神経内科医 宮本 将和      北野病院  
脳神経内科医 柏谷 嘉宏      富永病院

### ■ 福岡エリア

脳神経内科医 坪井 義夫      福岡大学病院  
脳神経内科医 堤 光太郎      つつみクリニック



# 会社概要 (3 / 24時間体制の訪問看護・服薬管理)

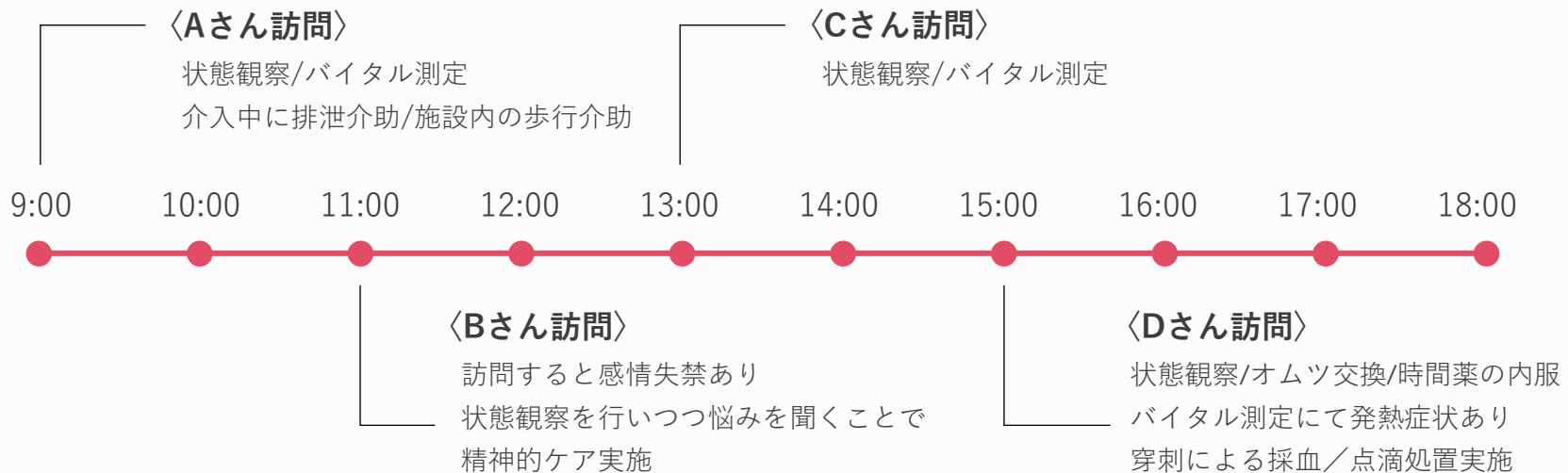
■ 看護師が24時間365日対応することで、細かな症状の変化や副作用の状況も適切に把握し服薬管理が可能。重度になっても「急変時や看取りにも対応出来る体制」を整備。

## ■ 主な業務内容

- ・ 入居者様の健康管理
- ・ 主治医・薬剤師と連携した内服管理
- ・ 喀痰吸引・胃ろう・在宅酸素管理
- ・ リハビリサポート業務



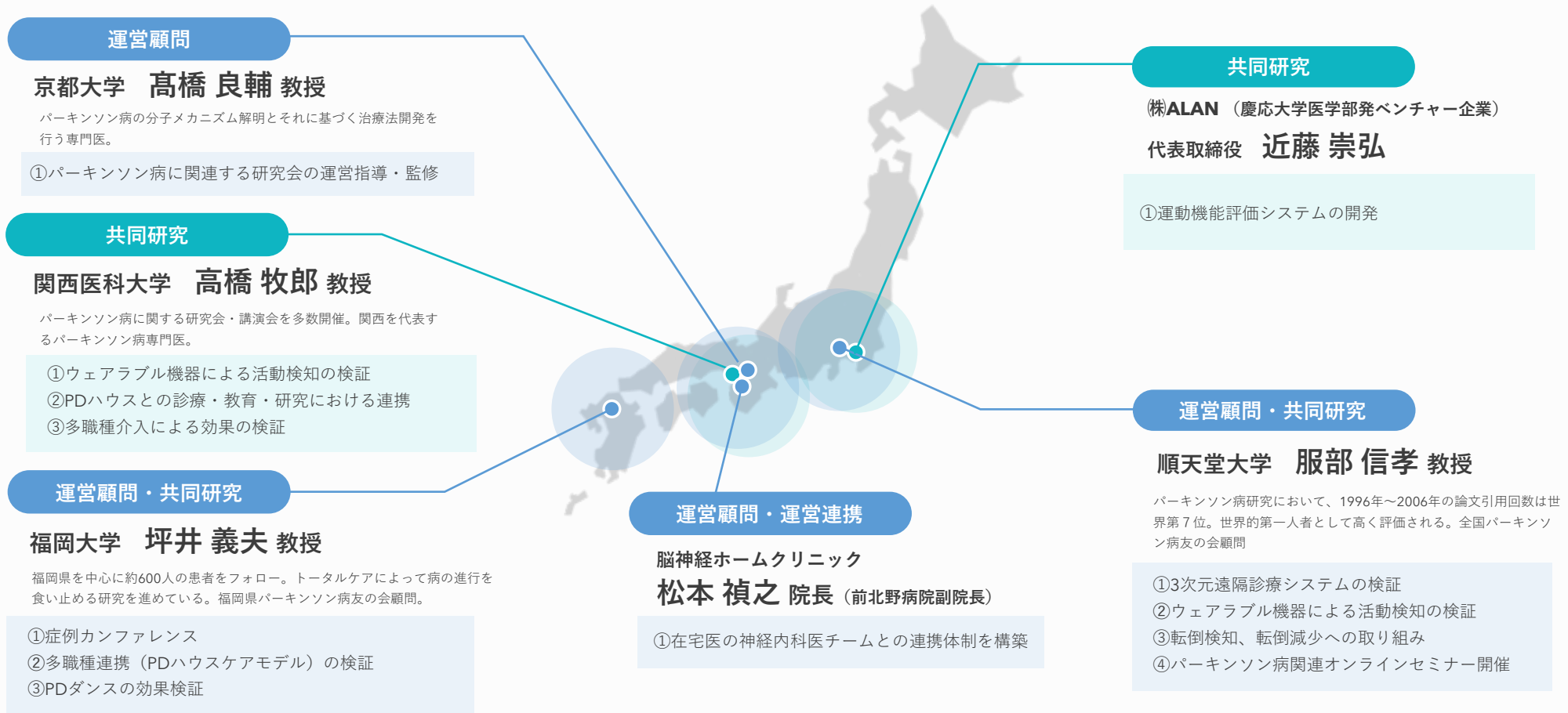
### 【日中の対応例】





# 会社概要 成長戦略① 大学病院・専門病院との共同研究

## ■ 全国のパーキンソン病研究のトップドクターと研究を進め、より効果的な新サービスの創造を目指す





# 会社概要 成長戦略② 専門サービスの開発

## ■ トップドクターとの共同研究を通じてパーキンソン病のケアにおける新たなサービスを開発中

### ホログラム 遠隔診療システム



2021年に順天堂大学が世界初\*リリースした3次元遠隔診療システム「ホロメディスン」の実証実験を共同実施中

〈期待される効果〉

- ①全身観察が可能となり、より精度の高い診察が可能となる。
- ②通院および待ち時間における身体的苦痛の解消。

2022年7月1日から  
順天堂大学と金沢のPDハウス  
をつないで実証実験開始

\*2022年6月2日に記者会見によりリリース

### 転倒検知システム



転倒検知システム「ミライアイ」を用いた転倒の要因分析研究を共同実施中

〈期待される効果〉

- ①転倒パターン把握することで転倒を未然に防ぐ。
- ②転倒要因の分析による最適な環境調整の実施。

2022年9月16日より検証実施中

### ICTモニタリング



ウェアラブル機器やセンサーを活用して、患者のバイタル、活動量、消費カロリーといったビッグデータを蓄積

〈期待される効果〉

- ①病気の進行状況が数値で確認できることで、高い診療効果が期待される。
- ②24時間の調子の変動を把握することができ、正確な薬剤調整に繋がる。

2019年10月1日より検証実施中



# 会社概要 成長戦略③ アメリカの大学病院との連携図る

## ■ 2023.5 フロリダ大学病院視察



順天堂大学 医学部附属 順天堂医院 脳神経内科 大山彦光准教授ら同行の下、世界有数の最先端のパーキンソン病（以下PD）治療の見学及び日本とアメリカにおけるPD患者様のケアや環境に関するディスカッションを実施。フロリダ大学病院の先生方と意見交換では、当社が取り組んでいる重度のPD患者様に対するケアについて「アメリカでも日本と同様に重度になると専門的な治療が継続できていない」といった共通の課題も顕れた。



# サステナビリティへの取り組み

(Environment / 環境)



あらゆる人々が輝く社会を実現するために、サンウェルズは進化と変化を続けます。

項目	主な取り組み
施設運営における環境負荷の低減	<ul style="list-style-type: none"><li>・エネルギー効率に配慮した建設資材(高性能断熱材・再生プラスチック、等)を使用</li><li>・長期使用可能なステンレス製ゴミ箱の配置</li><li>・クラウド活用によるペーパーレス化推進</li></ul>
循環型社会実現への貢献	<ul style="list-style-type: none"><li>・GHG(温室効果ガス)排出量の算定</li><li>・医療廃棄物の適正な処理、保管、管理の徹底</li><li>・99%再生材ゴミ袋使用によりCO<sub>2</sub>排出削減に貢献</li></ul>
クリーンエネルギー導入と消費低減策	<ul style="list-style-type: none"><li>・自家消費型太陽光発電の導入によるクリーンエネルギーへの取り組み</li><li>・全施設の照明LED化実施</li></ul>



# サステナビリティへの取り組み (Social / 社会)



あらゆる人々が輝く社会を実現するために、サンウェルズは進化と変化を続けます。

項目	主な取り組み
<b>雇用の創出と働き手の待遇改善</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・「PDハウス」の全国展開による雇用の創出、2024.3月期1,000人新規雇用予定</li><li>・女性が活躍できる組織体制の構築</li><li>・介護職賞与引き上げ、本社管理部門給与ベースUP、年間休日の増加（120日）</li></ul>
<b>利用者のQOL向上を見据えた支援体制の整備</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・全国展開によって広い地域で進行性難病を患う方へのリハビリ機会を提供</li><li>・社内資格制度による介護従事者の知識・技術の高水準化・均一化、大学病院と定期勉強会実施</li><li>・PDハウス全施設で専門医監修によるリハビリサービスを提供</li></ul>
<b>最先端の進行性難病研究に尽力し、医療と介護の技術発展に寄与</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・全国の大学病院とパーキンソン病についての共同研究を実施し、治療の進歩に貢献</li><li>・施設運営によって得た臨床データを活用し、ケアサービス全体の発展に寄与</li><li>・再生医療を活用したサービスの提供への取り組み</li></ul>



# サステナビリティへの取り組み (Governance / ガバナンス)



あらゆる人々が輝く社会を実現するために、サンウェルズは進化と変化を続けます。

項目	主な取り組み
<b>ガバナンス強化</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社外取締役1名増員、4名体制へ</li> <li>・ リスクマネジメント・コンプライアンス委員会、特別委員会の設置</li> <li>・ 監査等委員会の設置、指名報酬諮問委員会の設置</li> </ul>
<b>情報開示による透明性の向上</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 財務情報や事業計画、社会的影響など、重要な情報を適時開示で積極的に公開</li> <li>・ 金融商品取引法に基づいた監査法人による監査等、第三者評価機関による評価を実施</li> </ul>
<b>リスク管理と コンプライアンスの徹底</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内部通報制度（社内・社外受付窓口）</li> <li>・ 不正請求対策の構築（施設長、本社管理部門による二重チェック体制）</li> <li>・ 施設・居室に見守りカメラ設置（不適切ケア牽制）</li> </ul>
<b>プライバシー保護や 情報セキュリティの確保</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人情報の漏洩に対するセキュリティの強化を図り、被害拡大防止策を策定</li> <li>・ コンピュータウィルス対策のセキュリティソフト(DDHBOX・HENNGE)を導入</li> <li>・ 看護記録ソフトに2段階認証を導入</li> </ul>





## 免責事項・お問い合わせ

本資料に記載されている当社に関する予想、計画等の将来に関する記述は、いずれも当社が現時点で把握している情報に基づく予想値です。これらは経済環境、規制緩和などの不正確な事象の影響を受けることで実現しない可能性があります。また、この資料に記載されている予想が計画等将来に関わる記述とは異なる場合があることをご了承ください。

---

### 【お問い合わせ先】

株式会社サンウェルズ 経理部

電話：076-272-8982 / E-mail：ir@sunwels.jp